

ほけんだより No.9

1年生と一緒に命について考えたよ！

ゆずりうけた命

1月末、学活の時間を使い、担任と養護教諭のT.T（ティームティーチング）で性に関する指導を行いました。



お父さんの赤ちゃんのもと：精子とお母さんの赤ちゃんの卵：卵子が約3億分の1という奇跡的な確率で出会って、みなさんの命が始まります。

みなさんがここにいて・・・お父さん・お母さんがいて・・・お父さん・お母さんにもそれぞれお母さんとお父さんがいて・・・さらにご先祖様は・・・

え～～こんなにたくさんご先祖様がいるのかな？

いったいご先祖様って何人ぐらいいるんだろう(>.<)

今、みなさんは思春期に入り、命をつないでいける体の変化が起き始めています。今度はみなさんが未来の子どもたちのご先祖様になっていく番なんだね。



最後に親や先生たち、大人からのメッセージをみなさんの写真に合わせて、ムービーを作成。みなさんを大切に思う大人の気持ち、伝わったかな？



生き方はいろいろ。子どもを望んでいても授からない人もいたり、望んでいない人もいます。同性が好きな人もいます。自分が幸せだと思える生き方ができるといいですね。



最後の動画のメッセージですごい泣きそうになりました。今、夢にむかって頑張っているけど、本当にきついし、学業との両立もつらいです。「いつでも味方です。自信をもって生きてください」のメッセージを見て、ぐいっときて、これからたくさん努力してがんばろうと思いました。

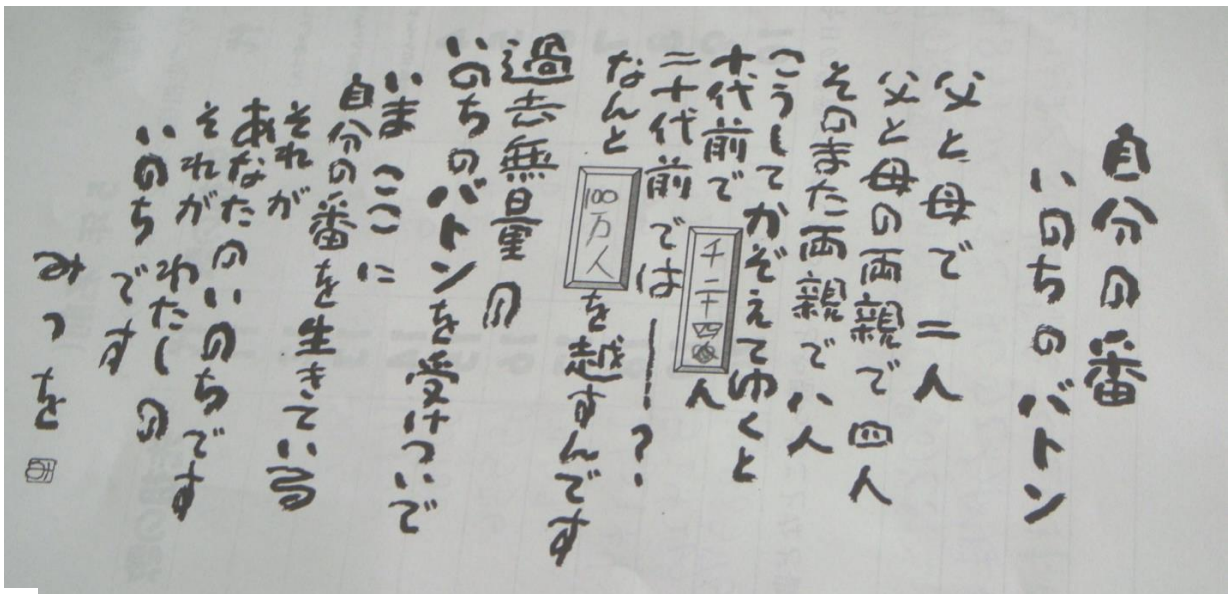
命のバトンは、ズーっと受け継がれてきて、誰か一人でも欠けていたら、私は生まれてこなかったし、自分も3億分の1の確率で生まれてきたと知り、今、生きていることはすごいことだと思いました。私は自分のためだけでなく、今まで育ててくれた両親や周りの人のために、輝いて生きていきたいです。

先祖の人がたくさんいて、10代前で1024人いて、すごいなと思いました。命が誕生してから、振り返って、いろいろな人にささえられているんだなと思いました。将来、支えられる人になっていきたいです。

親とけんかや言い合いをすることもあるけど、今生きていることや命がけで産んでくれたことに感謝をしたいと思いました。命の大切さについて知り、私もバトンをいつか受け継いでいきたいと感じました。自分らしく自信を持って、自分の夢や目標に向かって頑張りたいと思えるようになりました。親に「いつもありがとう」と言いたいです。

相田みつおさんの詩

「いのちのバトン」を読みました。



いろいろな人から大切に育ててもらって今みなさんがここにいます。

お母さんの卵子とお父さんの精子が約3億分の1という奇跡的な確率で結びついて命が始まって・・・

お母さんやお父さんにもそれぞれお母さんやお父さんがいて・・・

たくさんのご先祖様から命をゆずりうけて・・・ご先祖様がけがや病気でもしも亡くなっていたら・・・

今ここにみなさんはいなかったかもしれない。

みなさんが今けがや病気で亡くなってしまったら、後の世代に命をつないでいくことができないんだ。

みなさんは命についてどう考えますか？